

POINT 1



公認心理師資格の カリキュラム*に対応

公認心理師になるために必要な学部の科目がすべて開講されます。学部4年間で幅広く心理学の基礎的な知識・技能が身につけられます。

*3年次になる時に、希望者から10名を選抜します。

公認心理師資格取得には大学院修了後、国家試験受験が必要です。日本心理学会の認定資格「認定心理士」も取得できます。

POINT 2



個性豊かな心理学科目

乳幼児期から老年期まで、人の一生の発達を軸に、「こころ」について深く学びます。「恋愛と結婚の心理学」「虐待防止の心理学」など、個性的な心理学の科目が開講されています。

POINT 3



フィールドに活かす学び

心理学を座って学ぶだけでなく、フリースクールでの子どもたちとの交流や、東日本大震災被災地訪問、地域交流、浦河べつての家訪問など、さまざまなフィールドに向向く授業が開講されています。

卒論テーマ の例

- 「裏切られ体験」の生起とその条件についての検討
- 放課後デイサービスにおける支援方法についての研究
- 児童養護施設の入職希望者を増やすためのアプローチ方法の模索
- ウルトラマンシリーズの歌詞のテキストマイニング

主な専門科目	1年次	2年次	3年次	4年次
プロゼミ	● プロゼミ			
オムニバス	● オムニバス「心理と教育」			
心理学の領域・分野	基礎	● 実験心理学 ● 心理学概論 ● 感情・人格心理学 ● 神経・生理心理学 ● 知覚・認知心理学 ● 学習・言語心理学		
	臨床	● 臨床心理学概論 ● いじめ・不登校の心理学 ● 障害者・障害児心理学 ● 自殺学	● 心理学的支援法 ● メンタルヘルスの諸問題 ● 虐待防止の心理学 ● 認知・行動療法論 ● 精神疾患とその治療	● 心理的アセスメント ● 公認心理師の職責 ● 心理演習 ● 心理実習
	発達・教育	● 発達心理学 ● 児童心理学 ● 青年心理学 (自己編/対人編) ● 発達障がいと大学	● 教育心理学の理論 ● 発達とコミュニケーション ● 創造性の心理学	● 老年期の心理学 ● 発達障がいの基礎 ● 発達臨床心理学 ● 児童への特別支援教育
	社会	● 社会・集団・家族心理学 ● 人づきあいのスキル ● 災害復興の心理学		● 産業・組織心理学 ● 司法・犯罪心理学 ● 恋愛と結婚の心理学 ● キャリア発達論
心理学の方法	● 心理学統計法 ● 心理学データ処理基礎	● 心理統計学 ● 心理学研究法 (質問紙法・観察法・面接法・投影法・テキストマイニング・文献研究法) ● 心理学実験 ● 質的研究入門		● 心理学特殊実習
演習			● 専門ゼミ	● 卒業論文
共通教養科目	● 共通教養科目として開講			
外国語科目	● 共通教養科目として開講			

Pick Up授業

災害復興の心理学

大地震や豪雨、原発事故など多くの災害が起きています。被災した人々は、長期にわたり不安や喪失感、健康面の心配を抱えています。そうした人々の心理的支援の在り方について学びます。

履修スケジュール

(1年次前期の場合)

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1			英語	青年心理学	コンピューターを学ぶ	
2	英語			近現代の文学		
3		心理学統計法A	プロゼミ			オムニバス「心理と教育」
4		いじめ・不登校の教育学	感情・人格心理学	心理学概論		
5	スポーツ文化					

■ 専門科目 ■ 共通教養科目 ■ 外国語科目 ■ 自由履修科目(講義バイキング)

卒業に必要な単位

(合計124単位以上)

	小計	合計	
共通教養科目	20単位	124単位	
外国語科目	4単位		
専門科目	プロゼミ		4単位
	演習		4単位
	学科専門科目*		12単位
	卒業論文		10単位
自由履修科目(講義バイキング)	70単位		

*所定の研究法科目8単位を含む

PICK UP



管理ゼミ 発表風景



適応支援室の食卓会